

Kimiyo Ogawa

Bandoneon Concert

6/29 (thu)

19:00開場 19:30開演

Nomad

一漂流者たちの祈りー

バンドネオンはアルゼンチンタンゴを演奏する楽器として知られていますが、元々は船の中で賛美歌や教会音楽を奏でていました。パジャドーラと呼ばれる吟遊詩人によって広まった、流浪の民の音楽。光と影。祈り、そして、約束の地。モノクロームの、記憶。

料金 前売り **2,500円** / 当日券 **3,000円**
(森山大道展覧会チケット込み)

小川紀美代(バンドネオン奏者)

バンドネオンの音色に魅せられて、ほぼ独学で奏法を学び始め2001年単身ブエノスアイレスに渡る。2003年、アルゼンチン最大の音楽祭「コスキンフェスティバル」に日本代表として出演、2005年、大統領府博物館ホール等の公式コンサート、2010年には在ボリビア日本国大使館主催、在外公館文化事業コンサートでも好評を博す。2007年からは韓国、香港、マレーシア等のアートフェスティバルに招聘される等、アルゼンチンタンゴに限らず演劇やダンス、現代美術等とのコラボレーションに積極的に取り組む。2012年以降はパリ、ドイツ、ノルウェーなどヨーロッパでの演奏でも高い評価を受けている。また、バンドネオンオーケストラ「蛇腹隊」を主宰するなど、後進の育成にも力を注ぐ。国内外でも数少ない女性奏者。

小川紀美代official web site <http://www5c.biglobe.ne.jp/~kimiyo/>



佐藤 夕香(ジャンベ・縄文太鼓演奏家)

ジャンベの音色・楽しさに魅せられ、ライブやワークショップ等の活動を開始以降、ダンサーとの共演や演劇とのコラボレーションなど活動を広げる。2014年より茂呂剛伸に師事。自ら制作した土器の太鼓「縄文太鼓」の演奏と制作を通じ、北海道から世界へ向けて北海道の縄文芸術や縄文文化の素晴らしさを発信する活動を行なっている。

会場: 札幌宮の森美術館本館 森山大道展展示室内

演奏: 小川紀美代(バンドネオン奏者)

佐藤 夕香(ジャンベ・縄文太鼓演奏家)

お申込み: 下記の連絡先に、お電話かメールにてお申込みください。

札幌宮の森美術館 011-612-3562 info@miyanomori-art.jp

札幌宮の森美術館



MIMAS 札幌宮の森美術館

064-0952 札幌市中央区宮の森2条11丁目2-1 MMG

TEL | 011-612-3562

10:30 - 19:00 火曜休

HP | 札幌宮の森美術館で検索

📍 | miyanomoriart

📌 | www.facebook.com/miyanomoriart